

第527回番組審議会報告

開催日 : 令和6年5月22日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/相馬佳苗 副委員長/中川愛美 委員/堀内史子 委員
齋藤義紀 委員/兼田徳幸 委員/阿部則裕 委員/佐藤善哉 委員

議事内容 : ◎社側報告

1.挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

- 1.番組・視聴率関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長
- 2.報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長
- 3.番組合評

◇山形いちまる「青春をもう一度」

令和6年5月8日(水) 19:00~19:54 放送

担当:メディア情報局メディア情報ディレクター 武田佳宏

〃 アナウンサー 中野 暁

◎その他

内容:

山形テレビの第527回番組審議会が開かれ、5月8日放送の山形いちまる「青春をもう一度」を合評しました。番組は、青春時代にやり残したこと、あきらめた夢や恋愛、勉強、部活など 誰にでもあるそうしたやり残した青春を テレビで叶えようという趣旨で、寿司職人を目指した男性、アイドルになりたかった女性に密着取材しました。出演者が練習や修行をし、夢が叶う様子を鶴岡市出身の芸人ウド鈴木さんが見届けました。

委員からは、

「出演者が夢に向かって頑張る姿を見て、明るく前向きな気持ちになった」

「県民参加型の番組として成功例だった」

「子どもたちの夢や希望につながる場所に共感した」

「夢を叶えるために協力してくれた人たちの、強い思いに好感が持てた」

「夢を叶えた出演者たちが、達成感のある表情をしていたのが良かった」

「出演者がまじめに取り組む様子や、どんどん変わっていく表情、笑顔が見られてよかった」と言った好意的な意見が出されました。

一方で、「地方ならではの味が薄く、山形らしさを入れ込んでほしかった」

「夢を達成するまでのプロセス、苦労をもっと感じられたら良かった」

などの意見もありました。

以上